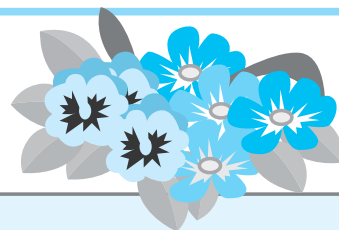


3月定例会は2日に開会し、25日に閉会しました。当初予算9件、補正予算10件、条例15件（うち議員提出1件）、一般10件、人事3件の計47議案をすべて可決・同意しました。

平成27年度の一般会計当初予算は前年度に比べ27億円増の924億円となりました。

平成27年度の施政方針



背景

◆地方を中心に日本全体で人口減少が進んでおり、市場の縮小や労働力の低下を招き、経済活力・生活水準の低下を引き起こす恐れがある。本市においても、将来人口の著しい減少が予測されている。

※2010年国調値と45年後（2055年）の推計値の比較で約3分の2に減少

◆市民生活を見ると生活保護受給者の増加や待機児童数が高水準で推移するなど、市民の生活に対する不安が続いている。



「第2次佐賀市総合計画」がスタート

市民が幸せを実感できるまちづくり

10年後の将来像

豊かな自然とこどもの笑顔が輝くまち さが

「恵まれた自然環境に囲まれ、豊かな人間関係を育みながら安心して暮らせるまち」という本市の貴重な財産をさらに磨き上げ、成熟した地域社会をめざすとともに、次世代の育成を進め、新たな未来を築きあげる。

平成27年度の予算総額

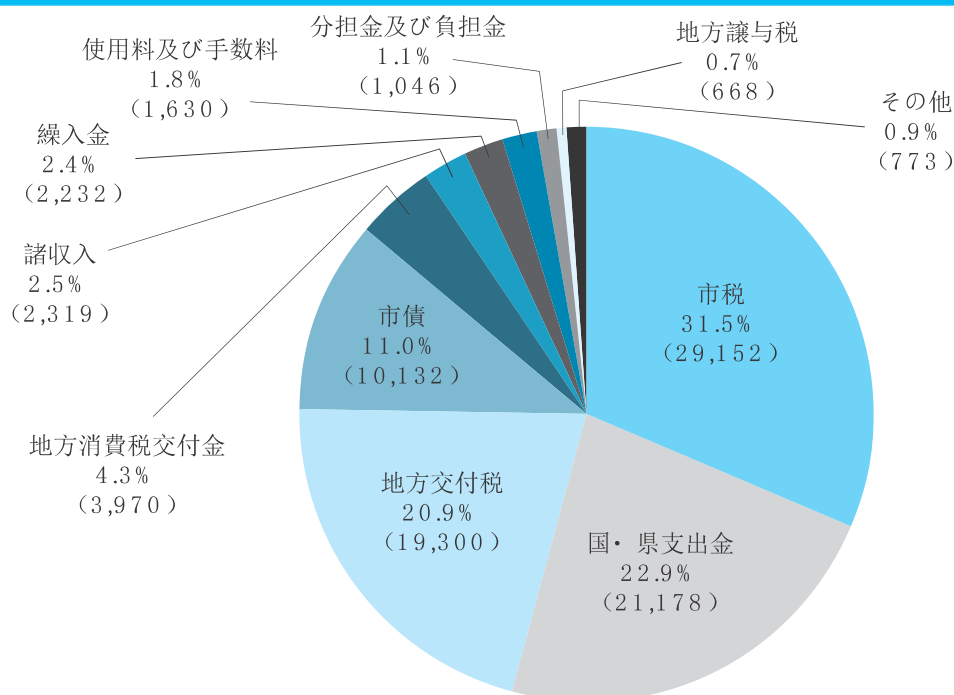
会 計		予 算 額	増 減
一般会計		924億円	27億円 (+3.0%)
特別会計	国民健康保険	323億6,200万円	33億4,100万円 (+11.5%)
	国民健康保険診療所	9,400万円	400万円 (+4.4%)
	後期高齢者医療	29億1,800万円	△200万円 (△0.1%)
	自動車運送事業 (市営バス)	11億9,000万円	△5,200万円 (△4.2%)
水道事業		61億2,400万円	△2億1,600万円 (△3.4%)
下水道事業		142億3,300万円	△12億6,100万円 (△8.1%)
工業用水道事業		1,300万円	△200万円 (△13.3%)
富士大和温泉病院事業		17億8,700万円	△700万円 (△0.4%)

平成27年度当初予算一般会計の状況

（単位：百万円）

【歳入】

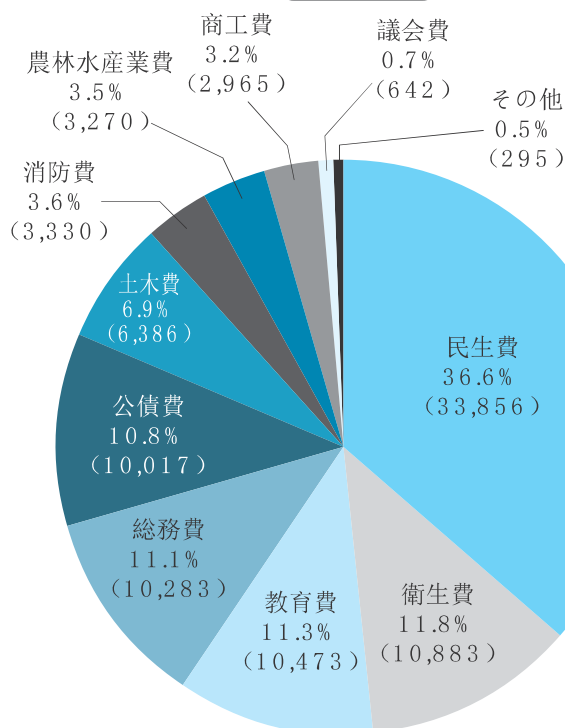
〔歳入総額 924億円〕



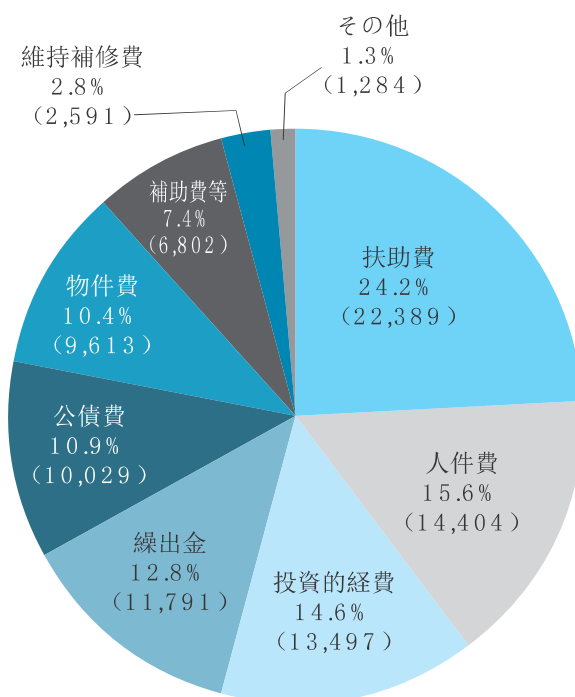
【歳出】

〔歳出総額 924億円〕

《款別》



《性質別》



※端数処理のため構成比が一致しない場合があります。